

## 台風7号に伴う降雨による防災情報(第2報)

台風7号に伴う降雨により、浅瀬石川ダム流域への流入量が $200\text{m}^3/\text{sec}$ に達したことから、防災操作(洪水調節)\*を開始しました。

これにより、浅瀬石川ダム管理所では、平成28年 8月17日13時00分、災害対策支部体制を「注意体制」から「警戒体制」に移行しました。

## 1. 出水等の概要

台風7号に伴う降雨により、浅瀬石川ダムの流入量が洪水量の $200\text{m}^3/\text{sec}$ に達したことから、13時00分から防災操作(洪水調節)を開始しました。

これにより、浅瀬石川ダム管理所では、災害対策支部運営要領(案)に基づき、平成28年 8月17日10時00分に設置していた災害対策支部「注意体制」を17日13時00分に「警戒体制」に移行しました。

(支部体制) 注意体制：平成28年 8月17日 10時00分 設置  
警戒体制： 8月17日 13時00分 移行

## 2. 浅瀬石川ダムの現在の状況 (平成28年 8月17日 13時00分現在)

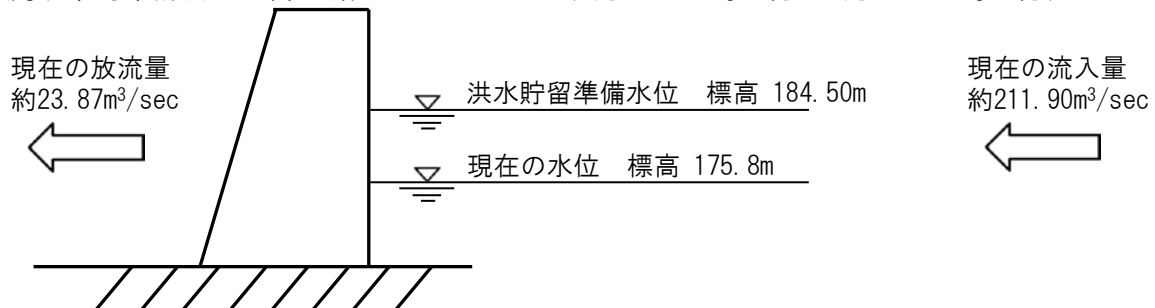
貯水 位：標高175.8m

流入 量：約 $211.90\text{m}^3/\text{sec}$

放流 量：約 $23.87\text{m}^3/\text{sec}$  (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量：1時間に 9mm (8月17日12時00分～8月17日13時00分)

流域平均累計雨量：降り始めから120.4mm (8月16日16時00分～8月17日13時00分)



## 3. 今後の見通し

浅瀬石川ダムでは、降雨により流入量が増加する見込みです。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分注意して下さい。

※防災操作(洪水調節)：下流の川の増水を少なくするため、ダムに流れ込む水を貯めて下流の川の水の量を減らしている状態。

※ ダム情報は、下記サイトでも確認できます。

ダム情報のホームページ インターネット：<http://www.river.go.jp>

携帯サイト(i-mode)：<http://i.river.go.jp>

※発表記者会：弘前記者会、津軽新報社

## 問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局浅瀬石川ダム管理所  
青森県黒石市大字板留字杉の沢2番地

管理所長 栗田 信博

専門職 福原 龍雄

管理係長 古川 政博

電話 0172-54-8782 (代表)